



記者発表

プレス・キット
(クラウド経由)



SMSゲートとウーズラ・フォン・デア・ライエンに対する刑事事件に関する未発表の暴露本『ウーズラ・ゲート:ロビイストによる妥協』を出版

公式発行日: 2024年11月20日

2023年4月5日 ロビイストのフレデリク・バルダンが、リエージュのフレデリク・フレネー判事に刑事告発を行った。これは欧州委員会のウーズラ・フォン・デア・ライエン委員長に対するものであり、前例のないものである。その罪状とは？ 汚職、違法な利権獲得、行政文書の破棄、肩書きや職務の篡奪。問題となっているのは、委員長とファイザー社CEOのアルバート・ブーラ氏との間で交わされたテキストメッセージによる秘密交渉で、透明性確保の権利と、ファイザー社に大盤振る舞いされた351億ユーロが争点となった。

フレデリク・バルダンは著書の中で、私たちが情報にアクセスし、私たちの生活をコントロールする手段を取り戻すことができるように、特に公的な意思決定のコントロールを取り戻すことができるように、独占暴露を行い、ロビイ活動業界の秘密を暴いている。著者自身の言葉を借りれば、本書は司法警察が独自に特定する手段を持たなかった要素を浮き彫りにしている。特に、湾岸戦争を「売り込んだ」大手ロビイング会社が、ファイザー社に依頼されて科学を偽っていたことを明らかにしている。

<https://drive.proton.me/urls/A67DS42X10#w1nmHp5Y8jC0>



フレデリク・バルダン(著者)

フレデリクは欧州の元ロビイストで、ウーズラ・フォン・デア・ライエンに対する刑事訴訟の第一原告、基本的人権活動家、作家である。

✉ @BaldanFrederic